

各位

インフォコム株式会社  
東京都千代田区神田駿河台 3-11  
(JASDAQ コード番号: 4348)

## 特別損失の発生及び平成 18 年 3 月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ

インフォコム株式会社(本社:東京都千代田区 代表取締役社長 沼 惇)は、2006年3月23日開催の取締役会において、平成17年10月28日に公表した平成18年3月期の通期(平成17年4月1日～平成18年3月31日)業績予想(連結・単体)について、下記の通り修正する事を決議いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 平成 18 年 3 月期の通期業績予想(平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日) 【連結業績予想(金額の単位: 百万円)】

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	35,300	3,000	1,330
今回修正予想(B)	31,100	1,200	450
増減額(B-A)	4,200	1,800	880
増減率(%)	11.9%	60.0%	66.2%

#### 【単体業績予想(金額の単位: 百万円)】

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	31,000	2,900	1,800
今回修正予想(B)	26,800	2,100	650
増減額(B-A)	4,200	800	1,150
増減率(%)	13.5%	27.6%	63.9%

#### 2. 修正の理由

平成18年1月30日に「平成18年3月期第3四半期財務・業績の概況」を公表しました後、通期業績予想の精査を継続してまいりました。

その結果、売上高につきましては、【ソリューション・セグメント】における「GRANDIT」事業の推進体制を強化する事で、「GRANDIT」事業は順調に成約件数を伸ばしているものの、グループ会社を2社保有する事としたモバイル事業と同様に、新会計年度での計上案件が多い事から今期業績予想を大幅に下回り、また、【サービス・セグメント】の携帯電話向け着信メロディ市場の低迷も回復せず、加えて株式会社ニュース・サービス・センターの事業再構築効果の発現が期末月にずれ込む等により、前回発表予想に対し連結・単体ともに減収を予想しております。

また、経常利益につきましては、【フロンティア・セグメント】の経常損失が大幅に改善するものの、前述による売上高の減少に伴う減益に加え、新横浜センターの自社保有化に伴う租税公課、新規連結子会社ののれん代償却負担等により、前回発表予想に対し連結・単体ともに減益を予想しております。

なお、当社が保有する株式会社ニュース・サービス・センターの株式につきまして、同社の財政状態を勘案し関係会社等投資損失引当金繰入額を単体の特別損失に計上する事を加味し、前回発表予想に対し連結・単体ともに当期純利益の減益を予想しております。

### 3. 特別損失の発生

当社が保有する「子会社株式及び関連会社株式」のうち、株式会社ニュース・サービス・センター(当社議決権所有割合 60.6%、保有株式数 742,800 株)の株式につきまして、同社の財政状態を勘案し関係会社等投資損失引当金繰入額 649 百万円を特別損失に計上する事といたしました。

上記の業績予想(連結・単体)は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後、様々な要因によって予想数値と異なる結果となる場合があります。

以上

#### 【リリースに関するお問い合わせ先】

インフォコム株式会社

広報・IR室長 森田 昇

東京都千代田区神田駿河台 3-11

Tel: 03-3518-3160

pr@infocom.co.jp

<http://www.infocom.co.jp/>

#### 【用語説明】

##### ソリューション・セグメント 当社グループの事業/セグメント

サービス・セグメントとともに当社グループのコア事業の一つ。

携帯電話事業者、一般企業、医療・公共向けSI 事業を展開するとともに、「GRANDIT」や企業における情報資産の高度活用、法規制遵守等のニーズに対応するデジタルコンテンツ管理ソリューション、ビジネスシーンにおける携帯電話を有効活用したソリューション及びサービス事業「EMP(Enterprise Mobile Portal)」を展開している。

##### 「GRANDIT」

##### 当社グループのソリューション/サービス

コンソーシアム方式により各業界を代表するSI企業のノウハウを集大成した完全ウェブ型次世代国産 ERP パッケージ。「経理」「債権」「債務」「販売」「調達・在庫」「製造」「人事」「給与」「資産管理」「経費」の計 10 モジュールにより構成。Microsoft .NET を採用した業界初の完全ウェブプラットフォームを実装したERPで、BI(ビジネスインテリジェンス)、EDI(電子データ交換)、ワークフロー等の機能を標準搭載し、多通貨機能、マルチカンパニー、柔軟な組織変更への対応等、大企業にも必要とされる機能を豊富に盛り込んだERP製品。

##### モバイル事業

##### 当社グループの事業/セグメント

携帯電話事業者向けシステムインテグレーションおよび携帯電話を活用した一般企業向けモバイルソリューションや音声関連ソリューションやセキュリティソリューションを提供する。

##### サービス・セグメント

##### 当社グループの事業/セグメント

ソリューション・セグメントとともに当社グループのコア事業の一つ。

一般消費者向けに着メロや着うた等のインフォコマース事業(コンテンツ配信事業)、コンサートチケットやCD/DVD、スイーツ/フルーツ等を取り扱うモバイルコマース事業、株式会社ニュース・サービス・センターが運営する「The News(無料)」「The GATE」の総合ポータルサイト事業や当社グループのITサービス企業化の中核としての役割を担うデータセンター事業を展開している。

##### フロンティア・セグメント

##### 当社グループの事業/セグメント

当期より新設したセグメント。

新たに展開する事業やサービスの企画・推進及びバイオサイエンス、知的財産システム、デジタルアーカイブの各事業で構成し、コア事業への早期昇格を目指し育成・推進を強化している。

##### 「The News(無料)」

##### 当社グループのソリューション/サービス

I-mode、EZweb、ポータルフォンライブ!の公式サイトで、速報ベースのニュース、スポーツニュース、芸能ニュース、天気予報、占い、ショッピング情報等を全て無料配信する総合情報サイト。

##### 「The GATE」

##### 当社グループのソリューション/サービス

携帯電話3キャリア向けの非公式サイト。「The News(無料)」で提供するコンテンツを新聞に例えるならば、「The GATE」が提供するコンテンツは週刊誌にあたり、「The News(無料)」「The GATE」相互に相乗効果を発揮しながらNO1モバイルポータルを目指すエンターテインメントサイト。

本資料に記載された会社名および製品名などは該当する各社の登録商標または出願中の商標です。